

令和4年2月24日

第44回新型コロナウイルス感染症に係る「青森市危機対策本部」 本部長指示

2月24日（木）、青森市内では、5438例目から5585例目となる新型コロナウイルス感染症患者が148例発生したことを踏まえ、重点的疫学調査を実施し、感染拡大防止を図ることを指示します。

また、新規陽性者数1週間の平均値が136.3人（2月4日～10日）から126人（2月18日～24日）と減少傾向にあること、新規陽性者のうち10代以下の割合が59.8%（2月1日）であったものが26.4%（2月24日）と減少傾向にあること、65歳以上の3回目の接種率が3.0%（2月1日）であったものが33.1%（2月24日）と着実に進んでいることを踏まえ、以下のとおり指示します。

- 2月7日（月）から実施している小・中学校における分散登校について、適切な感染防止対策を講じた上で、2月28日（月）から通常通り再開すること。ただし、部活動及び対外試合については、3月6日（日）まで引き続き原則禁止とすること。
- 1月20日（木）から原則中止・延期としている不特定あるいは多数の市民等が利用する市有施設等の利用及び、市主催のイベント・行事等については、適切な感染防止対策を講じた上で、3月1日（火）から順次再開すること。

なお、まん延防止等重点措置の対象区域に認定された弘前市の感染防止対策に準じた外出・移動の自粛等についても、2月28日（月）をもって終了することといたしますが、マスクの着用やアルコールによる手指消毒、こまめな換気などの基本的な感染予防対策を継続いただくことに加えて、3回目のワクチン接種を積極的に受けていただきますよう、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。